



2021年1月20日

各位

会社名 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 坂田 正弘
 (コード番号：8060 東証第一部)
 問合せ先 取締役上席執行役員経理本部長 濱田 史朗
 (TEL. 03-6719-9071)

通期連結業績予想の修正及び個別業績予想に関するお知らせ

当社は、2021年1月20日の取締役会において、2020年10月23日に公表いたしました2020年12月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。また、当社は個別業績予想を開示していませんが、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなったことから、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	537,000	24,000	27,700	16,800	129.56
今回修正予想 (B)	545,000	31,300	35,200	21,900	168.89
増減額 (B-A)	8,000	7,300	7,500	5,100	
増減率 (%)	1.5	30.4	27.1	30.4	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	621,134	32,439	33,937	22,250	171.60

2. 個別業績予想数値について (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前事業年度実績 (A)	473,229	18,987	13,287	102.48
今回発表予想 (B)	412,800	25,700	17,600	135.73
増減額 (B-A)	△60,429	6,712	4,312	
増減率 (%)	△12.8	35.4	32.5	

3. 修正の理由

2020年12月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により縮小した2020年の当社関連市場が、第3四半期に入り想定より早期に回復してきたため、2020年10月23日に当社業績予想を上方修正しましたが、第4四半期はフルサイズミラーレスの新製品が牽引するカメラや、在宅需要が続くインクジェットプリンターなどが、特に利益面で計画を上回って推移したことから、業績予想を再び修正することといたしました。

以上